



# 学校だより 10月号



【TEL 045-933-7652 FAX 045-937-0964】

## 自信をもって自分を表現できるように

校長 三橋 淳子

朝夕の風や虫の声に本格的な秋の訪れを感じます。前期後半が始まってから1か月、学校では前期の学習のまとめと、運動会に向けての取組みを進めています。

10月13日(金)の前期終業式、この日にお子さんは前期の「あゆみ」を持ち帰ります。学習や生活面における成長の様子につきまして、評価とともに所見として書かれている内容をお読みいただき、お子さん自身が前期を振り返り、後期の目標を決めてスタートを切ることができるように、ご家庭でもお声かけをお願いいたします。

そして、17日(火)から始まります後期には、運動会や学年毎の学習発表会が計画されています。ご参観いただく際には、子ども達が目標をもって取り組み、自身の成長を実感する様子をぜひご覧ください。

ここ数日の学校の様子はと申しますと、運動会に向けて、子ども達と教職員は本当によく頑張っています。その様子を全てお伝えしたいところですが、まず、各学年の演技の「ここが見どころ」をご紹介します。

【1年生】 クラスカラーのポンポンを持って、楽しく元気に踊ります。隊形移動などの難しい動きにも挑戦します。

【2年生】 色とりどりの布をゆらしたり持ちかえたりしながら、息を合わせて踊ります。

【3年生】 軽やかな鈴の音色とダイナミックな動きをぜひご覧ください。

【4年生】 空手をテーマに、自分と向き合う演技です。キレのある動きや残心(技を終えた後の余韻)を意識して表現します。

【5年生】 全力で、完全無欠なソーラン節を目差します。200人の力強く迫力のある演技をご覧ください。

【6年生】 強い動き、しなやかな動き、隊形移動を中心に協力する動き。これまでの6年間の演技の要素が詰まった集大成の演技です。

また、赤組・白組の中心に立って応援をリードする応援団長の二人の思いです。

### 《赤組》

団長として運動会を盛り上げ、みんなの力を出していけるようにしたいと思います。(6年三浦 真琴さん)

### 《白組》

みんなを全力で応援して、くいのない最高の運動会にしたいです。(6年松海 明香里さん)

運動会に向けてのお子さんの思いを、ぜひご家庭でも共有し、励ましていただくとともに、当日も声援を送っていただきたいと思います。

先月号の学校だよりや今月号の全国学習状況調査のご報告で、自信をもって自分を表現することができるように自己肯定感を高めることを意識した指導をと記させていただいています。子ども達の今の姿をしっかりと認めたくえて、自己肯定感、自尊感情を高めていくことができるよう、ご家庭と同じ方向を見て、進めて行くことができればと考えています。

なお、自己肯定感、自尊感情等については、次のようにイメージしていただくとよいと思います。

- 自己肯定感「私は大切な人間なのだ」
- 自己有用感「他の人の役に立った」  
「他の人に喜んでもらった」
- 自己効力感  
「課題に対して、うまくできるという自信」
- 基本的自尊感情(他者との比較ではない)  
「生まれてきてよかった」「自分には価値がある」  
「このままでいい」「自分は自分」
- 社会的自尊感情(他者との比較で得られるもの)  
「できることがある」「役に立つ」「価値がある」  
「この点は人より優れている」

今後も、一人一人のお子さんが安心して安全に過ごし、確かな学びを通して成長していくことができるよう、丁寧に教育活動を進めて参ります。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力を頂ければ幸いです。よろしくお願いたします。